

阿見町町村合併 70 周年記念!

～あみっぺと振り返る阿見町の歴史～

まちの魅力
再発見
あみっぺ
が行く



令和 7 年度は、阿見町の町村合併 70 周年だよ!

今回は、平成 16 年 (2004 年) から平成 20 年 (2008 年) までの阿見町的发展を振り返るよ!

平成 17 年には町村合併 50 周年を迎えて、記念事業や記念式典が開催されたんだって。

この時期には圏央道・つくば牛久 IC ~ 阿見東 IC 間が開通して、都心へのアクセスが向上したよ。

貴重な写真や資料から、当時の阿見町の様子を一緒に振り返ってみよう!

今は「まいあみ
ストリート」と呼ば
れている場所だね!



平成 16 年 1 月 阿見町・美浦村任意合併協議会設置

3 月 『あみ健康づくりプラン 21』策定

4 月 阿見町・美浦村合併協議会 (法定) 設置。中央公民館内に事務局開設

6 月 『町消費生活センター』開設

8 月 まい・あみ・まつりの会場をさわかセンター前通りに移して開催

アテネオリンピック・セーリング競技で 470 級轟賢二郎さん (霞ヶ浦高等学校出身) が銅メダル、49er 級中村健次さん (阿見町出身) 15 位

全国中学校バドミントン大会で、阿見中が男子団体準優勝、男子ダブルス第 3 位

竹来中弓道部女子、関東大会優勝。全国大会ベスト 16

10 月 『舟島ふれあいセンター』閉館
女性消防団結成。団員 22 人

11 月 生誕 111 年を記念して、下村千秋文学碑を図書館玄関脇に建立

町・茨大農学部主催、スーパーア市ほか共催『国際シンポジウム』開催

町消防団第 5 分団、第 19 回全国消防操法大会小型ポンプの部で初出場 8 位入賞

都市計画道路島津・追原線開通

12 月 阿見町・美浦村合併協議会、合併に関する全協議を終了

平成 17 年 3 月 『ふれあいの森』(若栗) 完成

新水道事務所追原に完成。上郷配水場から事務所を移転

第 16 回全国中学校選抜剣道大会で、阿見中が女子団体優勝

美浦村住民投票結果により、阿見町・美浦村合併協議会廃止

4 月 町村合併 50 周年記念事業『食育・健康フェア in 阿見』を県立医療大学で開催

8 月 阿見町農協と美浦村農協が合併し、茨城かすみ農業協同組合が発足

10 月 国際交流代表団・姉妹都市スーパーア市を訪問し、次期交流議定書調印

全国消防操法大会に町女性消防隊が出場し、10 位入賞 (優良賞)

11 月 町村合併 50 周年記念式典開催



○▲まい・あみ・まつりの会場をさわかセンター前通りに「町民の和とふれあい」を目的に始まったまい・あみ・まつりは、平成 16 年に節目となる 15 回目を迎えたことから、装いを新たに新鮮さを求めて、会場をそれまでの茨大通りからさわかセンター前通りに移して開催されることとなりました。



○▲下村千秋文学碑 除幕式

図書館前に町出身の作家・下村千秋の文学碑が建立され、平成 16 年 11 月 3 日には、千秋の親族ら関係者を招いて除幕式が行われました。除幕式には約 70 人が出席し、御影石製の文学碑が千秋の娘・瑞穂さん、夫の喜三郎さん、大崎教育長らの手によって除幕されました。文学碑には、千秋の遺縁の元文部大臣・森山眞弓さんによる題字、ブロンズ製の千秋の肖像、「街のルンペン」から抜粋した文が刻まれています。



○▲ふれあいの森 (若栗)

若栗地内に平地林の保全と森林レクリエーションの場として整備を進めてきた「ふれあいの森」の工事が完了しました。ふれあいの森の総面積は約 12ha で、野外トイレ 2 か所・あずまや・展望台・バーベキュー施設も整備されました。また、姉妹都市・ウイスコンシン州スーパーア市との友好関係を象徴する北米の樹種も植林されました。



○▲新水道事務所が追原に完成。上郷配水場から事務所を移転

整備を進めてきた管理棟が追原配水場内に完成し、竣工式典が開催されました。この完成により、水道事務所を上郷配水場から追原配水場内に移転しました。



▲町村合併 50 周年記念式典

当日は、多くの来賓・招待者を迎え、約 700 の行政功労者・善行者の個人・団体を表彰しました。式典の後半では、町の未来を担う小・中学生が作文発表を行い、町の将来の夢や希望を語りました。



今年 11 月 2 日には、町村合併 70 周年記念式典の開催が予定されているよ!





◀ さわやかフェア、町商工会「あみ商工まつり」、
県立医療大「創療祭」同時開催

平成17年まで阿見中学校で開催していた町商工会主催「商工まつり」と、県立医療大学の学園祭「創療祭」が、平成18年より「さわやかフェア」と同時開催することとなりました。



集客力を高めるために、同時に開催するようにしたんだって!

平成18年(2006) 4月 牛久警察署阿見地区交番開所
10月 さわやかフェア、町商工会「あみ商工まつり」、県立医療大「創療祭」同時開催が始まる

11月 三大学(茨城大・県立医療大・東京医科大)合同セミナー・阿見町地域連携シンポジウム開催
農産物推奨シール交付開始

平成19年(2007) 1月 岡崎土地区画整理事業、15年の施工期間をかけて完成

3月 圏央道・つくば牛久IC～阿見東IC間(12km)開通

町議会議員定数削減(22人から18人に)

4月 戸籍・住民票等諸証明、4税収納窓口の日曜日午前開庁サービス本格実施

『町ホームページ』と『広報あみ』に有料広告掲載開始

『廻戸地区近隣公園(霞ヶ浦平和記念公園)』の開園

7月 上下水道料金徴収一本化開始

10月 スペシャルオリンピック夏季世界大会・上海に阿見町より参加の是松亜希さん金・銀メダル獲得

11月 町国際交流協会設立10周年記念式典開催。記念誌『10年のあゆみ』発行

平成20年(2008) 4月 後期高齢者医療制度スタート

8月 『阿見町地域公共交通活性化協議会』設立

10月 本郷第一土地区画整理事業内に『本郷近隣公園』開園

12月 町議会12月定例会一般質問に一問一答制を導入

圏央道・つくば牛久IC～阿見東IC間(12km)開通

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)つくば牛久IC～阿見東IC間約12kmが平成19年3月10日に開通しました。

あわせて県道竜ヶ崎阿見線バイパス・阿見東IC～阿見東部工業団地間、都市計画道路(一部牛久市道)も供用開始されました。この開通によって、阿見東部工業団地と三郷JCT間が15分短縮されるなど、都心とのアクセス向上が図られました。



◀ 本郷近隣公園

平成20年10月16日、本郷第一土地区画整理事業地内に本郷近隣公園が開園しました。

広さ1.0haのこの公園は、本郷ふれあいセンターに隣接する場所にあります。ケヤキの巨木が目印のエントランス広場、ふわふわクッション等の多様な遊具施設を備えた広場、水と親しめるせせらぎや芝生広場など、幅広い利用者を対象に整備されました。



阿見町のルーツをさぐる —新阿見町史編さんの現場から—

近世 牛久助郷一揆と道標

阿見町域を含む形で起こった江戸時代の大きな事件の一つに、牛久助郷一揆があります。助郷制度に疲弊した農民たちが立ち上がり、牛久宿にて打ちこわしを行ったとされ、その指導者層の中に小池村(現阿見町小池)の勇七、吉重郎の名前がありました。江戸時代、全国の主要な街道は幕府の管轄下にあったとされます。江戸幕府の対大名政策として参勤交代がありますが、街道や宿駅を掌握することはその実現のためにも重要な役割を担っていたといえます。阿見町域の近くには主要な街道の一つである水戸街道が通っており、千住から水戸を結ぶ街道のほぼ中間点に牛久宿と荒川沖宿がありました。

しかし、交通量の増大や公用利用への対応による宿駅の負担は大きく、慢性的に人や馬が不足していたとも言われています。これらに対応するために生まれた制度が助郷制です。宿駅近傍に所在する郷村から人馬の提供を受けられるようにするもので、初期には宿駅と郷村の交渉で提供量を取り決めていましたが、次第に幕府により義務化されていきました。

文化元年(1804)、牛久宿では疲弊に耐えかね、通常の助郷に加え新規の助郷を周辺郷村に求めました。しかし、以前からの助郷負担の増加もあり、関係郷村から大きな反発を受けることとなりました。女化神社(龍ヶ崎市馴馬町)に集結した農民たちは数千人といわれますが、その当初の目的についてはわかりません。宿駅を畏怖させ、譲歩を勝ち取ることだったかもしれません。

一揆の終結後、指導者として勇七、吉重郎は捕縛され、江戸の地にて獄死します。その後、助郷制度はいくつかの改善が施されますが、明治5年(1872)まで続けられました。

なお、現在も残る一揆の供養碑として、一区南地内に道標が建てられています。

文政6年(1823)に牛久宿の間屋によって建てられた碑には、勇七と吉重郎を含む獄死した指導者たちの戒名と俗名が刻まれています。



▲牛久助郷一揆道標(阿見町阿見)

●阿見町史編さん委員会事務局(阿見町教育委員会生涯学習課)

☎ 888-2526 E shogaigakushuka-ofc@town.ami.lg.jp

次は10月号通常版でおおうね!
お楽しみに!

